

# 平成30年度事業報告

公益財団法人 日本相撲連盟



# 事業総括

公益財団法人日本相撲連盟

## 平成30年度事業の主たる成果と課題

### 1. 競技会の企画運営

平成30年度は、公益財団法人日本相撲連盟が主催する第67回全日本相撲選手権大会、第28回全国都府県中学生相撲選手権大会、第31回全日本小学生相撲優勝大会など46の主催・共催・後援の競技会が、(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本オリンピック委員会、(公財)日本相撲協会、独立行政法人日本スポーツ振興センター、日本相撲振興会その他多くの関係団体のご支援をいただくとともに、開催地のご理解、そして役員の方をはじめ関係各位のご尽力により円滑に運営され、相撲の普及・振興と競技力向上に大きな成果を収めることができました。

特に、第73回国民体育大会相撲競技会は福井県大野市で開催され、大野市長を筆頭に市民の方々の献身的な協力を得て、福井県相撲連盟、北信越相撲協議会及び関係各位のご尽力により成功裡に終了することができました。

また、7月に台湾・桃園市において、「第15回世界ジュニア相撲選手権大会」「第7回世界ジュニア女子相撲選手権大会」「第22回世界相撲選手権大会」「第13回世界女子相撲選手権大会」が開催され、各選手権大会において、男女とも団体優勝し、また個人のジュニアにおいては男女とも顕著な成績を挙げることができました。

### 2. 会員登録の拡大と段位取得の奨励

本連盟が会員登録制度を実施して25年目になります。

会員登録制度は、アマチュア相撲に対する意欲の一層の向上を図るとともにアマチュアとしての資格を確保するものであり、競技会の役員への就任、段位の取得、公認審判員資格の取得をするためには会員登録をしていることが条件になっております。平成30年度は、正会員や小学生を中心に会員登録に力を入れ、5,700人を確保しました。

会員登録は、段位登録とともに当連盟の自主財源の根幹を担うものでもあり、会員登録の拡大と段位取得の奨励に一層の努力が必要であります。

### 3. 女子相撲の普及促進

男子の相撲競技人口が漸減している昨今、女子相撲の普及振興を積極的に推し進め、競技人口の拡大を図ることが重要課題であります。平成30年度も、本連盟の各加盟団体により、大会の開催や稽古の実践、実技への勧誘等を積極的に行い、普及に努めたところです。

今後、女子相撲が国体の正式競技として取り入れられ、男女のスポーツとして将来オリンピック競技に採用されることが大きな目標であります。

#### 4. 中学校体育授業での武道必修化

中学校体育授業での武道必修化は、平成24年度から完全実施されました。現在のところ、実際に授業で相撲を採用している学校は必ずしも多くはありませんが、本連盟作成の補助教材(DVD)等も活用しつつ、今後とも全国の教育委員会などを通じて中学校への普及振興を図ります。

(公財)日本武道館と共催で、第5回全国相撲指導者研修会を11月16日(金)～18日(日)に日本武道館研修センターにおいて開催し、全国から76名の教員、加盟団体所属の指導者等の参加を得ました。当研修会には中学校相撲授業指導法研究委員会のメンバーの10名が講師、助講師として携わり、講義や実践事例報告、班別による中学生への指導など、盛りだくさんの内容でした。次年度以降も、相撲実技の指導者育成のために、各都道府県の教育委員会等への働きかけを進めるとともに、併せて各加盟団体の特段の協力を期待するところです。

#### 5. 公認相撲指導員資格取得と国体監督の有資格者義務付け

平成25年度の第68回東京国体から、監督は公認相撲指導員であることが義務付けられました。各都道府県相撲連盟と協力し、全都道府県に資格取得者が配置されるよう資格取得を進め、今年度は通信講座と全国2カ所(東京・大阪)での専門科目の講習会を開催し、新たに15名の公認相撲指導員が誕生しました。

## 平成30年度事業報告

### 1. 会務報告

評議員会	2回	理事会	3回
常務理事会	22回	全国代表者会議	1回
審議委員会	3回	段位審査委員会	3回

第1回常務理事会	日相連会館会議室	4月10日
第2回常務理事会	〃	4月24日
第3回常務理事会	〃	5月 8日
第4回常務理事会	〃	5月22日
第1回審議委員会	〃	5月31日
第5回常務理事会	〃	6月 5日
第6回常務理事会	〃	6月12日
第1回理事会	〃	6月16日
定時評議員会	〃	6月16日
第1回段位審査委員会	〃	6月16日
第73回福井国体相撲競技第1回調整会議	〃	6月16日
第7回常務理事会	〃	6月26日
第8回常務理事会	〃	7月10日
第9回常務理事会	〃	7月24日
第73回福井国体相撲競技組合せ抽選会	〃	8月27日
第73回福井国体相撲競技第2回調整会議	〃	8月22日
第10回常務理事会	〃	9月11日
第11回常務理事会	〃	9月25日
全国都道府県相撲連盟等代表者会議	大野市エキサイト広場	9月30日
第12回常務理事会	日相連会館会議室	10月 9日
第13回常務理事会	〃	10月23日
第2回審議委員会	〃	10月26日
第14回常務理事会	〃	11月 6日
第15回審議委員会	〃	11月20日
第16回常務理事会	南国酒家	11月28日
第2回理事会	日相連会館会議室	12月 1日
第2回段位審査委員会	〃	12月 1日
全国高校・大学相撲主催地代表者会議	〃	12月 1日
第17回常務理事会	ちゃんこ・たなか	12月11日
第18回常務理事会	南国酒家	1月15日
日相連・学連・国際相連・都連・実業団合同新年会	〃	1月10日
第19回常務理事会	日相連会館会議室	1月29日
第20回常務理事会	〃	2月12日
第3回審議委員会	〃	2月21日
第21回常務理事会	〃	2月26日
第58回教職員相撲選手権大会調整会議	〃	3月 9日
第3回理事会	〃	3月 9日
第2回評議員会	〃	3月 9日
第3回段位審査委員会	〃	3月 9日
第22回常務理事会	〃	3月19日

## 2. 相撲の普及・指導に関する事業

### (1) 第35回全国小・中・高等学校、大学及び社会体育相撲指導者研修会

共 催 (公財)日本相撲協会

期 日 平成30年8月21日(火)～24日(金)

会 場 国技館相撲教習所・草津相撲研修道場

参加者 17名(中学・高校体育教員の参加は5名)

研修内容

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| ①私と相撲(特別講演)      | 小野川親方(元前頭北大樹)   |
| ②相撲の怪我と応急措置      | 南 副会長           |
| ③まわしの折り方・締め方(実技) | 浦嶋常務理事          |
| ④相撲の効果的トレーニング法   | 舛田常務理事          |
| ⑤審判規程と審判法(講義と実技) | 村田競技委員          |
| ⑥日相連諸規程について      | 櫛原常務理事          |
| ⑦基本動作と相撲体操(草津実技) | 甲山親方・音羽山親方他力士2人 |

成 果

前半は国技館で講義と実習を行い、後半は草津相撲研修道場で協会の親方から実技指導を受けた。

相撲の基本技術を習得し、相撲の指導者として注意すべき点を改めて認識した受講生が多かった。

### (2) 第5回全国相撲指導者研修会

共 催 (公財)日本武道館

期 日 平成30年11月16日(金)～18日(日)

会 場 日本武道館研修センター

参加者 76名(教員参加は16名)

研修内容

- |                            |                |
|----------------------------|----------------|
| ① 指導法概要                    | 桑森委員会座長        |
| ② 実践研究(グループ討議)             | 上村委員、村田委員      |
| ③ 指導計画                     | 堀内委員           |
| ④ 体育活動中の外傷・傷害等の特徴と<br>予防対策 | 南副会長           |
| ⑤ 安全管理・指導                  | 安藤委員           |
| ⑥ 実践事例報告(木曾中学校の事例)         | 上村委員           |
| ⑦ 実績研究(勝浦中学校の生徒への指導)       | 浦嶋常務理事、各委員     |
| ⑧ 実践研究                     | 安藤委員、上村委員、村田委員 |
| ⑨ 審判法                      | 浦嶋常務理事、堀内委員    |

成 果

日本武道館との共催で、文部科学省の国庫補助事業として実施した。

勝浦中学校への授業では、生徒との参加者が一体となって相撲に取り組んでいるのが印象的であった。

昨年とほぼ同数の76名の出席者を確保できたことは、各都道府県相撲連盟の役員・事務方に感謝したい。教師を目指す大学生も参加した。

(3) 平成30年度学校相撲実技指導者講習会（中学校体育教員の講習会）

共 催 スポーツ庁

期 日 平成31年2月25日(月)～2月26日(火)

会 場 千代田区立スポーツセンター 大会議室・相撲場他

研修内容

(解説)「学校体育における武道指導のあり方について」

スポーツ庁 政策課

教科調査官 高橋 修一

(講義及び実技) (中学校相撲授業指導法研究委員会委員等)

① 「相撲の安全管理Ⅰ～武道必修化をより安全に進めるために～」

国際医療福祉大学教授 臨床医科学研究センター 教授 南 和文

② 「相撲の指導法概論」 明治大学 商学部 教授 桑森 真介

③ 「相撲の安全管理Ⅱ～事故防止対策と対処法～」

長野県木曾町立三岳小学校 校長 安藤 均

④ 「相撲授業の事例発表」 長野県木曾町立木曾中学校 教諭 今井 洋平

⑤ 「武道の成り立ち」 明治大学 商学部 教授 桑森 真介

⑥ 「相撲の安全管理Ⅲ」～基本的ルールと安全な用具・施設～」

西東京市教育委員会教育部柳沢公民館 浦嶋 三郎

⑦ 「指導案による指導例Ⅰ～相撲あそびと基本動作～」

山梨県富士吉田市立明見中学校 教諭 堀内 弥

成城中学校・高等学校 村田 安啓

⑧ 「指導案による指導例Ⅱ～対人技能の指導～」

京華商業高等学校 講師 村田 光央

(4) 公認相撲指導員養成講座（専門講座）

主 催 (公財)日本体育協会

期日・会場 ①平成30年2月16日(土)～2月17日(日)

日本相撲連盟会館会議室

②平成30年2月23日(土)～2月24日(日)

近畿大学東大阪キャンパス会議室

研修内容 ①「相撲の特性」

②「日本相撲連盟の組織と役割」

③「指導理念と指導者の役割」

- ④「ドーピング防止」
- ⑤「相撲の安全管理」
- ⑥「対象に応じた指導プログラム」
- ⑦「現場における救急処置法」

講師 (東京会場) 南副会長、浦嶋常務理事、櫛原常務理事、  
吉田医科学委員、村田光央競技委員、村田安啓競技委員  
(大阪会場) 南副会長、勝田競技委員、西尾評議員、伊東競技委員

(5) その他

①地方青少年武道錬成大会 (主催 日本武道館他)

6月15日(金)～17日(日)	鳥取県鳥取市	講師	平野照二、長澤卓哉
11月10日(土)～11日(日)	山梨県都留市	講師	松永昭久、下路直
12月15日(土)～16日(日)	静岡県藤枝市	講師	高橋優毅、岸本武

②地域社会相撲指導者研修会

本年度は、なし。

③少年相撲教室

(主催 教育委員会 後援 日本相撲協会・日本相撲連盟)

8月 5日(日)	新潟県小千谷市	中村親方	講師	川上誠一、廣井勝則
8月 12日(日)	長崎県西海市	間垣親方	講師	堀美奈登、秀島明和
8月 18日(土)	岩手県久慈市	二十山親方	講師	古館文明
8月 26日(日)	岩手県大槌町	峰崎親方	講師	小野寺哲、松崎太幸

④中学校武道事業(相撲)指導法研究事業(公益財団法人日本武道館)

日時 平成30年6月18日(月)～19日(火)

場所 静岡県・焼津市立港中学校

出席者 日本相撲連盟から推薦された指導法研究者8名と事務局1名、日本武道館3名

内容 静岡県における研究授業を行った。教育効果の上がる武道授業(相撲)指導法を体験実施した。

⑤相撲体操講習会(福井国体イベント事業)

日時 平成30年9月28日(金)13:00～

場所 大野市上庄小学校

内容 相撲体操、国体選手との取組みを通して相撲競技への理解を深める。

講師 村田光央 (公財)日本相撲連盟競技委員

⑥普及指導委員会の開催について

日時 平成30年11月18日(日)

場所 日本武道館研修センター



内 容 IOC への正式加盟について  
国民体育大会第3期実施競技選定結果について  
インテグリティの講習会について  
女子役員の選任について

参加者 25名

成 果 昨年に引き続き全国相撲指導者研修会の後に実施した。  
インテグリティの講習会、女性役員の選任等について、働きかけが  
強調された。

⑦障害者を対象とした相撲の競技及び教育に関する講習会の開催について

日 時 平成31年3月10日(日)

場 所 日本相撲連盟会館 会議室

講 師 松井 完太郎 先生(国際武道大学教授、学部長、スポーツマネジメント  
障害者武道専門、国際障害者武道協会 理事長)

内 容 障害者を対象とした武道の競技・教育の現状と今後のあり方

参加者 15名

成 果 障害者への武道の競技・教育における各国の現状、今後の取り組みを  
理解を深める事が出来た。

⑧中学校部活動相撲指導の手引作成について

中学校相撲授業研究会のメンバーを中心として、部活動相撲指導の手引(平成31年度  
・令和元年度版)編集し完成、ホームページに掲載予定である。

文部科学省からの依頼を受けて、中学相撲授業指導法研究会のメンバーを中心に

### 3. 競技力向上に関する事業

(1) 平成30年度全日本ジュニア強化合宿

4月1日(日)～3日(火)

近畿大学相撲部道場

参加者8名

(2) 日本武道団インドネシア共和国派遣(主催日本武道館)

平成30年11月7日(水)～11月14日(水)

派遣選手 木崎 雄也、幸地 佑太、早田 直道

金井 旺雅、真野 圭梧、松原 雄大

### 4. 競技会の開催・審判員の養成に関する事業

(1) 相撲競技会の開催

全国大会、地方大会、合わせて46の大会を盛況裡に終了した。

(2) 地域振興事業

JOCジュニアオリンピックカップ・第29回全日本小学生相撲優勝大会(ブロック予選会)

ブロック名	期 日	会 場
北海道	9月 2日(日)	当別町相撲場
東 北	8月26日(日)	十和田市相撲場
関 東	8月26日(日)	霞ヶ浦文化体育施設特設相撲場
東 海	8月26日(日)	郡上市相撲場
関 西	8月26日(日)	奈良県立橿原公苑相撲場
中 国	8月26日(日)	出雲大社神苑相撲場
四 国	8月26日(日)	香川県総合運動公園香川県営相撲場
九 州	9月 9日(日)	日置市吹上浜公園相撲場
北信越	10月21日(日)	石川県立武道館内相撲場

(3) 公認審判員の認証

①公認審判員の認証者数

認証月	申請数	合格者
4月	17	17
5月	9	9
6月	4	4
7月	10	10
8月	7	7
9月	4	4
10月	2	2
11月	0	0
12月	3	3
1月	0	0
2月	7	7
3月	0	0
合計	63	63

②ブロック別認証者累計

ブロック名	登録数
北海道	2
東北	5
関東	6
北信越	14
東海	5
関西	13
中国	3
四国	0
九州	15
日学連	0
日実業	0
高体連	0
合計	63

(4) 審判講習会の開催

主催	場所	講師	開催日
わんぱく相撲	国技館・相撲教習所	村田競技委員	4月 7日
石川県相撲連盟	石川県立武道館	安井専務理事	4月 8日
大分県相撲連盟	大分県立宇佐高校相撲場	倉園競技委員	4月 22日
兵庫県相撲連盟	兵庫県立武道館	勝田競技委員	4月 22日
福井県相撲連盟	福井県立武道館	香川参事	4月 28日
京都府相撲連盟	京都市武道センター	勝田競技委員	6月 10日
福島県相撲連盟	会津総合体育館	岩淵競技委員	7月 7日
岩手県相撲連盟	岩手県営武道内相撲場	佐藤競技委員	7月 16日
愛知県相撲連盟	あま市立永和中学校	竹内常務理事	7月 27日
西日本学生相撲連盟	堺市大浜公園相撲場	服部競技委員	7月 29日
佐賀県相撲連盟	唐津市体育の森公園相撲場	浦嶋常務理事	8月 11日
青森県相撲連盟	十和田市総合体育センター	円子常務理事	8月 13日
東北相撲協議会	宮城県栗原市陸奥伝承館	岩淵競技委員	8月 25日
関東相撲協議会	霞ヶ浦文化体育施設特設相撲場	舛田常務理事	8月 26日
東海相撲協議会	郡上市相撲場	竹内常務理事	8月 26日
中国相撲協議会	出雲大社神苑相撲場	小笠原競技委員	8月 26日

日本学生相撲連盟	国技館・相撲教習所	舛田常務理事	11月 2日
鹿児島県相撲連盟	奄美観光ホテル	浦嶋常務理事	11月24日
沖縄県相撲連盟	うるま市具志川ドーム	浦嶋常務理事	12月 9日
栃木県相撲連盟	栃木県立北体育館	齋藤常務理事	1月27日
佐賀県相撲連盟	唐津市体育の森公園相撲場	浦嶋常務理事	2月24日
北海道相撲協議会	札幌中央体育館	岩淵競技委員	3月23日
九州相撲協議会	久山町勤労者青少年ホーム	倉園競技委員	3月31日
審判員講習会合計	23ヶ所	延べ23名	

5. 会員登録に関する事業

\*平成29年度会員登録

(合計 5,717 名)

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等
1,270	532	1,137	829	316	1,633

\*平成30年度会員登録

(合計 5,708 名)

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等
1,280	519	1,103	845	316	1,645

6. 相撲段位の認定に関する事業

(1) 段位の認定に関する事業

申請日 段 位	H30.6.16		H30.12.1		H31.3.9		年 間 合格者	登録者 総 数
	申請数	合格数	申請数	合格数	申請数	合格数		
初段	68	68	301	299	172	172	539	35,524
2段	41	32	74	75	21	21	128	19,638
3段	28	27	41	44	22	21	92	17,731
4段	22	22	49	44	5	5	71	7,062
5段	6	6	12	11	3	2	19	2,647
6段	1	1	5	5	1	1	7	1,588
7段	2	2	0	0	1	1	4	790
8段	0	0	0	0	1	1	1	183
9段	0	0	0	0	0	0	0	31
10段	0	0	0	0	0	0	0	3
合 計	168	158	483	479	226	224		85,197

(2) 高段者会入会

	北海道	東北	関東	北信越	東海	関西	中国	四国	九州	日学連	日実業	高体連	合計
人数	79	245	251	344	99	334	90	109	325	74	21	16	1,988
増加	2	1	2	5	0	2	2	2	3	0	0	0	19

(3) 名誉段位贈呈

段位	氏名	所属	認証日
6	石山 志保	福井県大野市長	10月1日

(4) 追授段位贈呈

段位	氏名	所属	認証日
9	大澤 康博	石川県相撲連盟顧問	6月 25日
8	小川 光哉	東日本学生相撲連盟副会長	12月 28日

7. 広報に関する事業

- (1) 機関誌「ちから」236号、237号・238号・239号・240号を発行した。  
内容の充実をはかり、購読者の拡大に努めている。
- (2) 「アンチ・ドーピング関連情報」コーナーをホームページ内に設け、啓発活動に努めている。
- (3) 「ちから」211号から医科学委員会の協力により「土俵の健康」の連載を継続している。
- (4) 相撲教室、相撲道場などを積極的に紹介し、底辺の拡大を図っている。

## 8. 審議に関する事業

### 第1回審議委員会（5月31日 日本相撲連盟会館会議室）

#### （1）アマチュア復帰の承認（5月31日）

（氏名）	（年齢）	（出身地）	（部屋）	（最高位）	（引退）
君島 一成	29歳	栃木県	春日山→追手風	東幕下6	平成28年11月
渡辺 太志	29歳	千葉県	貴乃花	西幕下7	平成28年 9月
佐々木隆雄	35歳	愛知県	陸奥	東幕下36	平成22年 3月

#### （2）平成30年度少年少女武道優良団体表彰（日本武道協議会の表彰）

①柏相撲少年団（千葉県柏市）

②台東区小松竜道場（東京都台東区）

（8月5日（日）両国国技館で開催の全国都道府県中学生相撲選手権大会会場において表彰された。）

### 第2回審議委員会（10月26日 日本相撲連盟会館会議室）

#### （1）アマチュア復帰の承認（10月26日）

（氏名）	（年齢）	（出身地）	（部屋）	（最高位）	（引退）
水口 剛	37歳	神奈川県	春日山→追手風	東幕下 4	平成28年11月
水野 良樹	32歳	静岡県	木瀬→北の湖	東幕下22	平成23年 7月

#### （2）平成30年度 日本武道協議会表彰候補の推薦について

- ・ 武道功労者表彰候補 中山 国久 公益財団法人日本相撲連盟 常務理事
- ・ 武道優良団体表彰候補 慶応大学相撲部

（いずれも、平成31年1月14日、日本武道館にて表彰された。）

#### （3）平成30年度日本相撲連盟相撲功労賞受賞者

櫻田 一雅（青森県相撲連盟理事長）

正野崎 肇（大分県相撲連盟副会長）

（12月2日（日）両国国技館で開催の全日本相撲選手権大会会場において表彰された。）

### 第3回審議委員会（2月21日 日本相撲連盟会館会議室）

#### （1）日本相撲連盟 平成30年度優秀団体・個人受賞者

最優秀団体賞 埼玉栄高等学校相撲部

優秀団体賞 社会人 日本通運株式会社相撲部

大学 日本体育大学相撲部

高等学校 鳥取城北高等学校相撲部

中学校 静岡県焼津市立港中学校相撲部

女子相撲 岐阜県相撲連盟  
 最優秀個人賞 黒川 宏次朗 (拓殖大学職員)  
 優秀個人賞 社会人 佐々木 耕大 (鳥取県庁)  
 大学 菅野 陽太 (中央大学)  
 高等学校 齋藤 大輔 (埼玉栄高等学校)  
 中学校 吉井 虹 (静岡県焼津市立港中学校)  
 女子相撲 久野 愛莉 (日本大学)

(3月9日(土) 日本相撲連盟会館会議室で開催の第2回評議員会の席上、表彰された。)

## 9. 医科学に関する事業

### (1) ドーピング検査の実施

月日	大会名	検体数	会場
4/15	国際女子相撲堺大会	10	堺市大浜公園相撲場(大阪)
6/24	西日本実業団相撲選手権大会	4	堺市大浜公園相撲場(大阪)
7/1	全国学生女子相撲選手権大会	4	日本大学八幡山体育館(世田谷)
7/8	東日本実業団相撲選手権大会	4	埼玉県立武道館相撲場(埼玉)
7/29	東日本学生相撲個人体重別選手権大会	10	靖国神社相撲場(東京)
7/29	西日本学生相撲個人体重別選手権大会	9	堺市大浜公園相撲場(大阪)
8/19	全国教職員相撲選手権大会	6	霞ヶ浦文化体育会館特設相撲場(茨城)
9/2	全国学生相撲個人体重別選手権	8	堺市大浜公園相撲場(大阪)
10/7	東日本学生相撲リーグ戦	5	靖国神社相撲場(東京)
10/14	全日本女子相撲選手権大会	8	堺市大浜公園相撲場(大阪)
11/3.4	全国学生相撲選手権大会	8	両国・国技館(東京)
12/2	全日本相撲選手権大会	8	両国・国技館(東京)



## (2) アンチ・ドーピング啓発講習会の開催

### ①選手向け講習会

- 1) 主催 東日本学生相撲連盟  
日時 5月12日(土) 13:00～  
会場 靖国神社相撲場(東日本学生新人相撲選手権大会)
- 2) 主催 西日本実業団相撲連盟  
日時 6月24日(日) 9:00～  
会場 堺市大浜公園相撲場(西日本実業団相撲選手権大会)
- 3) 主催 西日本学生相撲連盟  
日時 7月1日(日) 10:00～  
会場 堺市大浜公園相撲場(西日本学生選抜相撲大会)
- 4) 主催 東日本学生相撲連盟  
日時 7月29日(日) 10:00～  
会場 靖国神社相撲場(東日本学生相撲個人体重別選手権大会)
- 5) 主催 西日本学生相撲連盟  
日時 7月29日(日) 10:00～  
会場 堺市大浜公園相撲場(西日本学生相撲個人体重別選手権大会)
- 6) 主催 日本女子相撲連盟  
日時 10月14日(日) 9:30～  
会場 堺市大浜公園相撲場(全日本女子相撲選手権大会)
- 7) 主催 日本相撲連盟  
日時 3月15日(金)  
会場 クラウンパレス新阪急高知(全国高等学校相撲選抜大会)

### ②情報提供(アウトリーチプログラムの実施)

- 1) 主催 日本相撲連盟  
日時 8月5日(日) 11:00～  
会場 両国・国技館(全国都道府県中学生選手権大会)
- 2) 主催 日本相撲連盟  
日時 12月2日(日) 12:00～  
会場 両国・国技館(全日本相撲選手権大会)

## (3) スポーツ・インテグリティ講習会の開催

日時 9月30日(日)  
会場 福井県・大野市エキサイト広場総合体育施設(福井国体会場)  
講師 南医科学委員長  
参加者 90名  
内容 「スポーツにおけるドーピング防止活動の推進に関する法律  
2018年10月1日施行にあたって」

スポーツ・インテグリティ確保のためのアンチ・ドーピング知識の取得を目的として開催された。

#### 10.コンプライアンス・ガバナンス

公益財団法人として、「法令・定款に則った財団運営」に常時配意し、公正な運営に努めた。

#### 11.役員の交替

(1) 理事(6月16日) 浜田天真 → 円子 昭浩

#### 12.定款変更について (6月16日)

定款第25条(役員の設置)について、男女共同参画推進の一環としての女性役員増加に係るスポーツ庁・日本スポーツ協会からの指導に基づき、理事数を23名以内から26名以内に変更することになった。次回の役員改選より適用する。

以 上